

NANO^{TECH}

NANO TECHNOLOGY RADICAL CONTROL RHEOLOGY CONTROL

SERIES

塗装仕様書

ナノワール 20 ナノワール 20 遮熱 +
ナノワール 15 ナノワール 15 遮熱 +
ナノワール 10

ナノルーフ 20 ナノルーフ 20 遮熱 +
ナノルーフ 15 ナノルーフ 15 遮熱 +
ナノルーフ 10

水谷ペイント株式会社 住所:大阪市淀川区西三国4丁目3番90号
水谷ペイント株式会社ホームページ www.polyma.co.jp

本社 TEL:(06)6391-3151 FAX:(06)6393-1101
札幌 TEL:(011)702-5556 FAX:(011)702-5557
仙台 TEL:(022)782-6770 FAX:(022)232-6871
北関東 TEL:(048)563-0355 FAX:(048)563-5124
東京 TEL:(03)3865-8177 FAX:(03)3865-8760

中部 TEL:(0568)85-3551 FAX:(0568)85-3556
大阪 TEL:(06)6391-3401 FAX:(06)6391-3456
広島 TEL:(082)284-6556 FAX:(082)283-0017
福岡 TEL:(092)611-5731 FAX:(092)621-2301



■塗装工程

※記載の工程は一例です。詳細は別ページの『塗装仕様書』をご覧ください。
※寒冷地の場合は別途ご相談ください。



※塗膜の耐久年数は保証期間ではありません。塗装部位や建物の状態、気候条件によって大きく変わってくるため、あらかじめご了承ください。耐久年数までに次の塗り替えの検討を推奨いたします。
※ナノルーフ遮熱+は、特殊顔料を用いているため同グレードのナノルーフと比較すると耐久性が若干劣ります。

■ナノテクシリーズ製品一覧

製品名	外装用塗料					屋根用塗料				
	ナノウォール 20	ナノウォール 15	ナノウォール 10	ナノウォール 20遮熱+	ナノウォール 15遮熱+	ナノルーフ 20	ナノルーフ 15	ナノルーフ 10	ナノルーフ 20遮熱+	ナノルーフ 15遮熱+
分類	水系1液型 無機系フッ素 樹脂塗料	水系1液型 ハイグレード ナノシリコン 樹脂塗料	水系1液型 ナノシリコン 樹脂塗料	水系1液型 無機系フッ素 樹脂塗料	水系1液型 ハイグレード ナノシリコン 樹脂塗料	水系1液型 無機系フッ素 樹脂塗料	水系1液型 ナノシリコン 樹脂塗料	水系1液型 無機系フッ素 樹脂塗料	水系1液型 ハイグレード ナノシリコン 樹脂塗料	水系1液型 無機系フッ素 樹脂塗料
荷姿	15kg	15kg	15kg	15kg	15kg	12kg (中塗りは15kg)	15kg	15kg	12kg	15kg
希釈	希釈水	希釈水	希釈水	希釈水	希釈水	希釈水	希釈水	希釈水	希釈水	希釈水
標準色	艶有り 30色 3分艶有り 30色	艶有り 30色 3分艶有り 30色	艶有り 30色 3分艶有り 30色	艶有り 30色	艶有り 30色	艶有り 21色 (銀黒色1色含)	艶有り 21色 (銀黒色1色含)	艶有り 21色 (銀黒色1色含)	艶有り 12色	艶有り 12色
調色対応※1	対応可	対応可	対応可	—	—	対応可	対応可	対応可	—	—
艶※2	艶有り 3分艶有り	艶有り 3分艶有り	艶有り 3分艶有り	艶有り	艶有り	艶有り 艶消し	艶有り 艶消し	艶有り 艶消し	艶有り 艶消し	艶有り 艶消し
鏡面光沢度:60度※3	75以上 (15以下)	75以上 (15以下)	75以上 (15以下)	75以上	75以上	70以上 (15以下)	70以上 (15以下)	70以上 (15以下)	70以上 (15以下)	70以上 (15以下)

※1:調色の範囲については製品ごとに異なりますので別途ご確認ください。

※2:艶調整はできません。艶は製品(樹脂)の種類ごとに若干異なります。あらかじめご了承ください。

※3:()内は3分艶有り色もしくは艶消し色の場合



付帯部
各種付帯部には、NADポリマSi（弱溶剤系塗料）を推奨いたします。

1.新規塗装・改修塗装（コンクリート・モルタル素地）

●テクスチャをつける場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	モルタル、PC、RC等の下地に付着しているレイタス、土砂、ホコリ、油脂類は除去し、水分率5%以下（デジタル水分計）、pH10以下に管理する。欠け、不陸部分は樹脂モルタルであらかじめ補修する。									
下塗り	水系Wシーラー 15kg	無希釈	ハケ・ローラー	0.10~0.20	1	75~150	-	-	2h以上	-
下地調整材	リフレッシュフライ 16kg	1~3% (希釈水)	マスチックローラー	0.80~1.50	1	11~20	-	-	16h以上	-
上塗り	ナノウォール20 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※エフロレッセンスの発生が懸念される場合は、下塗りに「2液マイルドウォールシーラー」を塗装してください。

●テクスチャをつけない場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	モルタル、PC、RC等の下地に付着しているレイタス、土砂、ホコリ、油脂類は除去し、水分率5%以下（デジタル水分計）、pH10以下に管理する。欠け、不陸部分は樹脂モルタルであらかじめ補修する。									
下塗り	水系Wシーラー 15kg	無希釈	ハケ・ローラー	0.10~0.20	1	75~150	-	-	2h以上	-
上塗り	ナノウォール20 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※エフロレッセンスの発生が懸念される場合は、下塗りに「2液マイルドウォールシーラー」または「リフレッシュサフェーサーエボ」を塗装してください。

※上塗りの色と下地の色の差が大きい場合は、隠べい不足となる可能性があるため、下塗りは「水系Wシーラー 白」をご使用ください。

2.改修塗装（複層仕上塗材、薄付け仕上塗材）

●テクスチャをつける場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。									
下地調整材	リフレッシュフライ 16kg	1~3% (希釈水)	マスチックローラー	0.80~1.50	1	11~20	-	-	16h以上	-
上塗り	ナノウォール20 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※旧塗膜の劣化が著しい場合は、下塗りに「水系Wシーラー」をご使用ください。

●テクスチャをつけない場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。									
下地調整材	リフレッシュサフェーサーエボ 16kg	3~5% (希釈水)	ハケ・ローラー	0.20~0.50	1	32~80	-	-	3h以上	-
		4~6% (希釈水)	エアレス	0.30~0.50		32~53	-			
上塗り	ナノウォール20 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※旧塗膜の劣化が軽度な場合は、「リフレッシュサフェーサーエボ」のカわりに「水系Wシーラー」も使用可能です。ただし、リシンには「リフレッシュサフェーサーエボ」を推奨します。

※上塗りと下地の色の差が大きい場合は、隠べい不足となる可能性があるため、下塗りは「水系Wシーラー 白」をご使用ください。

3.改修塗装（窓業系サイディングボード）※テクスチャは変えられません。

●旧塗膜の劣化が著しい場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。									
下地調整材	リフレッシュサフェーサーエボ 16kg	3~5% (希釈水)	ハケ・ローラー	0.20~0.50	1	32~80	-	-	3h以上	-
		4~6% (希釈水)	エアレス	0.30~0.50		32~53	-			
上塗り	ナノウォール20 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※光触媒・無機・フッ素系のものがコーティングされた基材や経年劣化していない基材には付着しない場合がありますので、付着性を確認の上、施工してください。

※旧塗膜の劣化が軽度な場合は、「リフレッシュサフェーサーエボ」のカわりに「水系Wシーラー」も使用可能です。

※「水系Wシーラー」を使用する場合で、上塗りと下地の色の差が大きい場合は、隠べい不足となる可能性があるため、下塗りは「水系Wシーラー 白」をご使用ください。

4.改修塗装（金属系サイディングボード）

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	さびの発生が進行していたり、塗膜に膨れ、割れ、はがれ等のある場合は、3種ケレンによりさびや死膜を除去する。									
下塗り	水系ハイエボンⅢ 主剤 9kg 硬化剤 6kg	0~3% (希釈水)	ハケ・ローラー	0.14~0.16	1	94~107	4h以内	-	6h以上 7日以内	-
上塗り	ナノウォール20 15kg</									

1.新規塗装・改修塗装（コンクリート・モルタル素地）

●テクスチャーをつける場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	モルタル、PC、RC等の下地に付着しているレイタス、土砂、ホコリ、油脂類は除去し、水分率5%以下（デジタル水分計）、pH10以下に管理する。欠け、不陸部分は樹脂モルタルであらかじめ補修する。									
下塗り	水系Wシーラー 15kg	無希釈	ハケ・ローラー	0.10~0.20	1	75~150	-	-	2h以上	-
下地調整材	リフレッシュフィラー 16kg	1~3% (希釈水)	マスチックローラー	0.80~1.50	1	11~20	-	-	16h以上	-
上塗り	ナノウォール15 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※エフロレッセンスの発生が懸念される場合は、下塗りに「2液マイルドウォールシーラー」を塗装してください。

●テクスチャーをつけない場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	モルタル、PC、RC等の下地に付着しているレイタス、土砂、ホコリ、油脂類は除去し、水分率5%以下（デジタル水分計）、pH10以下に管理する。欠け、不陸部分は樹脂モルタルであらかじめ補修する。									
下塗り	水系Wシーラー 15kg	無希釈	ハケ・ローラー	0.10~0.20	1	75~150	-	-	2h以上	-
上塗り	ナノウォール15 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※エフロレッセンスの発生が懸念される場合は、下塗りに「2液マイルドウォールシーラー」または「リフレッシュサフェーサーエボ」を塗装してください。

※上塗りの色と下地の色の差が大きい場合は、隠べい不足となる可能性があるため、下塗りは「水系Wシーラー 白」をご使用ください。

2.改修塗装（複層仕上塗材、薄付け仕上塗材）

●テクスチャーをつける場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。									
下地調整材	リフレッシュフィラー 16kg	1~3% (希釈水)	マスチックローラー	0.80~1.50	1	11~20	-	-	16h以上	-
上塗り	ナノウォール15 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※旧塗膜の劣化が著しい場合は、下塗りに「水系Wシーラー」をご使用ください。

●テクスチャーをつけない場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。									
下地調整材	リフレッシュサフェーサーエボ 16kg	3~5% (希釈水)	ハケ・ローラー	0.20~0.50	1	32~80	-	3h以上	-	-
		4~6% (希釈水)	エアレス	0.30~0.50		32~53	-			
上塗り	ナノウォール15 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※旧塗膜の劣化が軽度な場合は、「リフレッシュサフェーサーエボ」のわりに「水系Wシーラー」も使用可能です。ただし、リシンには「リフレッシュサフェーサーエボ」を推奨します。

※上塗りと下地の色の差が大きい場合は、隠べい不足となる可能性があるため、下塗りは「水系Wシーラー 白」をご使用ください。

3.改修塗装（窓業系サイディングボード）※テクスチャーは変えられません。

●旧塗膜の劣化が著しい場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。									
下地調整材	リフレッシュサフェーサーエボ 16kg	3~5% (希釈水)	ハケ・ローラー	0.20~0.50	1	32~80	-	3h以上	-	-
		4~6% (希釈水)	エアレス	0.30~0.50		32~53	-			
上塗り	ナノウォール15 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※光触媒・無機・フッ素系のものがコーティングされた基材や経年劣化していない基材には付着しない場合がありますので、付着性を確認の上、施工してください。

※旧塗膜の劣化が軽度な場合は、「リフレッシュサフェーサーエボ」のわりに「水系Wシーラー」も使用可能です。

※「水系Wシーラー」を使用する場合で、上塗りと下地の色の差が大きい場合は、隠べい不足となる可能性があるため、下塗りは「水系Wシーラー 白」をご使用ください。

4.改修塗装（金属系サイディングボード）

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	さびの発生が進行している、塗膜に剥離、割れ、はがれ									

1.新規塗装・改修塗装（コンクリート・モルタル素地）

●テクスチャをつける場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 モルタル、PC、RC等の下地に付着しているレイタス、土砂、ホコリ、油脂類は除去し、水分率5%以下（デジタル水分計）、pH10以下に管理する。欠け、不陸部分は樹脂モルタルであらかじめ補修する。										
下塗り	水系Wシーラー 15kg	無希釈	ハケ・ローラー	0.10~0.20	1	75~150	-	-	2h以上	-
下地調整材	リフレッシュフライ 16kg	1~3% (希釈水)	マスチックローラー	0.80~1.50	1	11~20	-	-	16h以上	-
上塗り	ナノウォール10 15kg	2~8% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※エフロレッセンスの発生が懸念される場合は、下塗りに「2液マイルドウォールシーラー」を塗装してください。

●テクスチャをつけない場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 モルタル、PC、RC等の下地に付着しているレイタス、土砂、ホコリ、油脂類は除去し、水分率5%以下（デジタル水分計）、pH10以下に管理する。欠け、不陸部分は樹脂モルタルであらかじめ補修する。										
下塗り	水系Wシーラー 15kg	無希釈	ハケ・ローラー	0.10~0.20	1	75~150	-	-	2h以上	-
上塗り	ナノウォール10 15kg	2~8% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※エフロレッセンスの発生が懸念される場合は、下塗りに「2液マイルドウォールシーラー」または「リフレッシュサフェーサーエボ」を塗装してください。

※上塗りの色と下地の色の差が大きい場合は、隠れい不足となる可能性があるため、下塗りは「水系Wシーラー 白」をご使用ください。

2.改修塗装（複層仕上塗材、薄付け仕上塗材）

●テクスチャをつける場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 付着物（ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類）をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。										
下地調整材	リフレッシュフライ 16kg	1~3% (希釈水)	マスチックローラー	0.80~1.50	1	11~20	-	-	16h以上	-
上塗り	ナノウォール10 15kg	2~8% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※旧塗膜の劣化が著しい場合は、下塗りに「水系Wシーラー」をご使用ください。

●テクスチャをつけない場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 付着物（ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類）をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。										
下地調整材	リフレッシュサフェーサーエボ 16kg	3~5% (希釈水)	ハケ・ローラー	0.20~0.50	1	32~80	-	-	3h以上	-
		4~6% (希釈水)	エアレス	0.30~0.50		32~53	-			
上塗り	ナノウォール10 15kg	2~8% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※旧塗膜の劣化が軽度な場合は、「リフレッシュサフェーサーエボ」のかわりに「水系Wシーラー」も使用可能です。ただし、リシンには「リフレッシュサフェーサーエボ」を推奨します。

※上塗りと下地の色の差が大きい場合は、隠れい不足となる可能性があるため、下塗りは「水系Wシーラー 白」をご使用ください。

3.改修塗装（窯業系サイディングボード）※テクスチャは変えられません。

●旧塗膜の劣化が著しい場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 付着物（ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類）をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。										
下地調整材	リフレッシュサフェーサーエボ 16kg	3~5% (希釈水)	ハケ・ローラー	0.20~0.50	1	32~80	-	-	3h以上	-
		4~6% (希釈水)	エアレス	0.30~0.50		32~53	-			
上塗り	ナノウォール10 15kg	2~8% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	-	2h以上	-	24h以上

※光触媒・無機・フッ素系のものがコーティングされた基材には付着しない場合がありますので、付着性を確認の上、施工してください。

※旧塗膜の劣化が軽度な場合は、「リフレッシュサフェーサーエボ」のかわりに「水系Wシーラー」も使用可能です。

※「水系Wシーラー」を使用する場合で、上塗りと下地の色の差が大きい場合は、隠れい不足となる可能性があるため、下塗りは「水系Wシーラー 白」をご使用ください。

4.改修塗装（金属系サイディングボード）

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		



ナノウォール20遮熱+

1.ハイ遮熱工法（複層仕上塗材、薄付け仕上塗材）

●旧塗膜に劣化がない場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット)) (23°C)	可使時間	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 付着物(ゴミ、ホコリ、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。										
下地調整剤	サーモフィラー 10kg	0~2% (希釈水)	マスチックローラー 0.70~1.00 ウールローラー 0.35~0.50	1 2	10~14 2h以上	- 16h以上	- -	工程内	工程間	最終養生
								工程内	工程間	最終養生
上塗り	ナノウォール20遮熱+ 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	2h以上	-	24h以上	-

※塗付量は条件(劣化状況、テクスチャー等)により増減します。

※旧塗膜の劣化が著しい場合は、「水系Wシーラー」を塗装してから上記仕様にて塗装してください。

●旧塗膜に劣化がある場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット)) (23°C)	可使時間	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 付着物(ゴミ、ホコリ、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。										
下塗り	水系Wシーラー 白 15kg	既調合	ハケ・ローラー	0.10~0.20	1	75~150	-	-	2h以上	-
								工程内	工程間	最終養生
下地調整剤	サーモフィラー 10kg	0~2% (希釈水)	マスチックローラー 0.70~1.00 ウールローラー 0.35~0.50	1 2	10~14 2h以上	-	16h以上	-	-	-
上塗り	ナノウォール20遮熱+ 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	2h以上	-	24h以上	-

※塗付量は条件(劣化状況、テクスチャー等)により増減します。

※旧塗膜の劣化が著しい場合は、「水系Wシーラー」を塗装してから上記仕様にて塗装してください。

2.遮熱工法（窓業系サイディングボード、複層仕上塗材、薄付け仕上塗材）

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット)) (23°C)	可使時間	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 付着物(ゴミ、ホコリ、苔、カビ、油脂類)を除去し、水分率5%以下(デジタル水分計)、pH10以下に管理する。欠										
下塗り	水系Wシーラー 白 15kg	既調合	ハケ・ローラー	0.10~0.20	1	75~150	-	-	2h以上	-
								工程内	工程間	最終養生
上塗り	ナノウォール20遮熱+ 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	2h以上	-	24h以上	-

※塗付量は条件(劣化状況、テクスチャー等)により増減します。

※窓業系サイディングボードは、サーモフィラーを塗装できませんので遮熱工法のみの施工になります。

3.改修塗装（金属系サイディングボード）

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗面積 (m ² /缶(セット)) (23°C)	可使時間	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 さびの発生が進行していたり、塗膜に膨れ、割れ、はがれ等のある場合は、3種ケレンによりさびや死膜を除去する。その後、清掃、水洗、乾燥させてから塗装する。										
下塗り	水系ハイエボンⅢ 白 主剤 9kg 硬化剤 6kg	0~3% (希釈水)	ハケ・ローラー	0.14~0.16	1	94~107	4h以内	-	6h以上 7日以内	-
								工程内	工程間	最終養生
上塗り	ナノウォール20遮熱+ 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	0.12~0.16	2	47~62	2h以上	-	24h以上	-

※光触媒・無機・フッ素系のものがコーティングされた基材や経年劣化していない基材には付着しない場合がありますので、付着性を確認の上、施工してください。

※別途「エボックマイルド #2000N EM-90クリーム色」も使用可能です。

※上塗りの色によっては3回塗装が必要な場合があります。

※水系ハイエボンⅢは、可使時間が過ぎても塗料粘度の上昇がほとんどないため使用可否を判断できません。可使時間を過ぎた塗料は使用を避けてください。

<塗装仕様上の注意事項>

※雨水が集中して流れる箇所は(軸体を保護するために)、あらかじめ「水系Wシーラー」でタッチアップしてください。

※軒天、上裏など水廻りが予想される場所にはサーモフィラーを塗装しないでください。

クラック、剥離の原因となりますのでシーラー+上塗り(2回塗り)で仕上げてください。

※塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。

※下地のテクスチャーパターンにより、上塗り3回塗りを必要とする場合があります。

※シーラーの吸い込みが激しい場合は、再度全面にシーラーを塗装してください。

※旧塗膜が弹性塗材で爪で押して弹性が残っている場合は塗装を避けてください。

※使用前には充分攪拌してください。

※サーモ色(遮熱色)の塗付量不足は、熱反射率や耐久性の低下につながりますので、塗付量を厳守してください。

※サーモ色(遮熱色)は塗付量が少ないと色相が違って見えたり、充分に隠べいないことがありますので、塗付量は厳守してください。

※遮熱効果は色相によって異なります。特に旧塗膜の明度が高く、塗り替えた塗膜の明度が低い場合は、遮熱効果が低下する場合があります。



ナノウォール15遮熱+

1.ハイ遮熱工法（複層仕上塗材、薄付け仕上塗材）

●旧塗膜に劣化がない場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗付量 (kg/m²/回)	塗回数	塗面積 (m²/缶(セット)) (23°C)	可使時間	塗装間隔(23°C)		
工程内	工程間	最終養生								

<tbl_r cells="3" ix="2" maxcspan="1" maxr



フルーフ20

※寒冷地は別途ご相談ください。

NANO ROOF

住宅屋根用化粧スレート・波形スレート（アスペスト含有）・プレスセメントがわら

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)										
下塗り	水系パワーシーラーII 16kg	無希釈	ハケ・ローラー エアレス	1	0.15~0.20	80~107	-	-	2h以上	-
中塗り	ナノルーフ20中塗り 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.16~0.22	68~94	-	-	2h以上	-
上塗り	ナノルーフ20 12kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.15~0.18	67~80	-	-	-	12h以上

※屋根材劣化が著しい場合は、洗浄を充分に行い、下塗りに「エポックマイルドシーラー(弱溶剤系)」をご使用ください。

※ナノルーフ20中塗りは必ず施工してください。

※劣化したプレスセメントがわらの下地調整には「水系パワーシーラーEX」をご使用ください。

※旧塗膜が膜の場合は、下塗りは必要ありません。

ノンアスペスト波形スレート

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)										
下塗り	エポックマイルドシーラー 主剤10kg 硬化剤1kg	無希釈	ハケ・ローラー エアレス	1 (～2) ^{※1}	0.10~0.15	73~110 (36~55) ^{※1}	5h以内 (4h以上)	- ※1	5h以上 7日以内	-
中塗り	ナノルーフ20中塗り 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.16~0.22	68~94	-	-	2h以上	-
上塗り	ナノルーフ20 12kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.15~0.18	67~80	-	-	-	12h以上

※1 基材表面が著しく劣化している箇所はエポックマイルドシーラーを2回塗りしてください。

※「エポックマイルドシーラー」は、弱溶剤系塗料です。

※ナノルーフ20中塗りは必ず施工してください。

乾式洋瓦（モニエル瓦・スカンジア瓦）

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 高圧水洗しながらマジクロンやデッキブランを用いて脆弱な着色スラリー層を除去します。(洗浄機水圧)12MPa(120kgf/cm ²)以上。水洗後の洗浄水は着色する場合があります。直接下水道に流さず回収してください。 <small>詳しくは弊社スラリー強化プライマーIIカタログの塗装手順をご参照ください。</small>										
下塗り	スラリー強化プライマーII 75% (6kg) 主剤6kg 硬化剤2kg (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.13~0.18	44~62	2h以内	-	8h以上	-	-
確認	プライマー乾燥後、ガムテープ等で付着性を必ず確認する。着色スラリー層が付着する場合は、再度素地調整後スラリー強化プライマーIIを塗装する。									
中塗り	ナノルーフ20中塗り 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.16~0.22	68~94	-	-	2h以上	-
上塗り	ナノルーフ20 12kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.15~0.18	67~80	-	-	-	12h以上

※乾式洋瓦の塗り替えは、素地調整に留意すべき点があるため、必ず「スラリー強化プライマーII」もしくは「エポックマイルドシーラー」のカタログをご参照ください。

※下塗りに「エポックマイルドシーラー(弱溶剤系)」も使用可能です。

※スラリー強化プライマーIIは、夏季可使時間が短くなります。(30°C/1時間 35°C/30分)

※ナノルーフ20中塗りは必ず施工してください。

アスファルトシングル

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)										
下塗り	水系アスファルトシングル用下塗り 15kg	無希釈	ハケ・ローラー	1	0.35~0.40	38~43	-	-	6h以上	-
中塗り	ナノルーフ20中塗り 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.20~0.30	50~75	-	-	4h以上	-
上塗り	ナノルーフ20(艶消) 12kg	0~5% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.20~0.30	40~60	-	-	-	16h以上

※見かけでは乾いているような場合でも、重なり部分に入った塗料は乾燥しにくいため再度溶出するおそれがあります。規定の塗付量を守り、重なり部に入らないようにしてください。

※アスファルトシングルの上塗りには、必ず、艶消し色をご使用ください。

※ナノルーフ20中塗りは必ず施工してください。

カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板、金属製役物

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 さびの発生が進行していたり、塗膜に膨れ、割れ、はがれ等のある場合は、3種ケレンによりさびや死膜を除去する。 その後、清掃、水洗、乾燥させてから塗装する。										
下塗り	水系ハイポンIII 主剤9kg 硬化剤6kg (希釈水)	0~3%	ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	94~107	4h以内	-	6h以上 7日以内	-
中塗り	ナノルーフ20中塗り 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.12~0.18	83~125	-	-	2h以上	-
上塗り	ナノルーフ20 12kg	0~4% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.12~0.15	80~100	-	-	-	12h以上

住宅屋根用化粧スレート・波形スレート（アスベスト含有）・プレスセメントがわら

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	水系パワーシーラーII 16kg	無希釈	ハケ・ローラー ^{エアレス}	1	0.15~0.20	80~107	-	-	2h以上	-
上塗り	ナノルーフ15 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー ^{エアレス}	2	0.15~0.18	42~50	-	2h以上	-	12h以上

※屋根材劣化が著しい場合は、洗浄を充分に行い、下塗りに「エボックマイルドシーラー（弱溶剤系）」をご使用ください。

※劣化したプレスセメントがわらの下地調整には「水系ルーフエクス」をご使用ください。

※旧塗膜が活膜の場合は、下塗りは必要ありません。

ノンアスベスト波形スレート

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	エボックマイルドシーラー 主剤10kg 硬化剤1kg	無希釈	ハケ・ローラー ^{エアレス}	1(～2) ^{※1}	0.10~0.15	73~110 (36~55) ^{※1}	5h以内 (4h以上)	- ^{※1}	5h以上 7日以内	-
上塗り	ナノルーフ15 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー ^{エアレス}	2	0.15~0.18	42~50	-	2h以上	-	12h以上

※1 基材表面が著しく劣化している箇所はエボックマイルドシーラーを2回塗りしてください。

※「エボックマイルドシーラー」は、弱溶剤系塗料です。

乾式洋瓦（モニエル瓦・スカンジニア瓦）

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	スラリー強化プライマーII 主剤6kg 硬化剤2kg	75%(6kg) (希釈水)	ハケ・ローラー ^{エアレス}	1	0.13~0.18	44~62	2h以内	-	8h以上	-
確認	プライマー乾燥後、ガムテープ等で付着性を必ず確認する。着色スラリー層が付着する場合は、再度素地調整後スラリー強化プライマーIIを塗装する。									
上塗り	ナノルーフ15 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー ^{エアレス}	2	0.15~0.18	42~50	-	2h以上	-	12h以上

※乾式洋瓦の塗り替えは、素地調整に留意すべき点があるため、必ず「スラリー強化プライマーII」もしくは「エボックマイルドシーラー」のカタログをご参照ください。

※下塗りに「エボックマイルドシーラー（弱溶剤系）」も使用可能です。

※スラリー強化プライマーIIは、夏季可使時間が短くなります。（30°C/1時間 35°C/30分）

アスファルトシングル

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	水系アスファルトシングル用下塗り 15kg	無希釈	ハケ・ローラー	1	0.35~0.40	38~43	-	-	6h以上	-
上塗り	ナノルーフ15(艶消) 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー ^{エアレス}	2	0.20~0.30	25~38	-	4h以上	-	16h以上

※見かけでは乾いているような場合でも、重なり部分に入った塗料は乾燥しにくいため再度溶出するおそれがあります。規定の塗付量を守り、重なり部に入らないようにしてください。

※アスファルトシングルの上塗りには、必ず、艶消し色をご使用ください。

カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板、金属製役物

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	水系ハイエボンIII 主剤9kg 硬化剤6kg (希釈水)	0~3%	ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	94~107	4h以内	-	6h以上 7日以内	-
上塗り	ナノルーフ15 15kg	0~4% (希釈水)	ハケ・ローラー ^{エアレス}	2	0.12~0.15	50~63	-	2h以上	-	12h以上

※水系ハイエボンIIIは、可使時間が過ぎても塗料粘度の上昇がほとんどないため使用可否を判断できません。可使時間を過ぎた塗料は使用を避けてください。

●基材劣化が著しい場合の下塗り材

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	エボックマイルドシーラー 主剤10kg 硬化剤1kg	無希釈	ハケ・ローラー ^{エアレス}	1(～2) ^{※1}	0.10~0.15	73~110 (36~55) ^{※1}	5h以内 (4h以上)	- ^{※1}	5h以上 7日以内	-



ナノルーフ 10

※寒冷地は別途ご相談ください。

NANO ROOF

住宅屋根用化粧スレート・波形スレート（アスペスト含有）・プレスセメントがわら

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)										
下塗り	水系パワーシーラーⅡ 16kg	無希釈 エアレス	ハケ・ローラー	1	0.15~0.20	80~107	-	-	2h以上	-
上塗り	ナノルーフ10 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	42~50	-	2h以上	-	12h以上

※屋根材劣化が著しい場合は、洗浄を充分に行い、下塗りに「エボックマイルドシーラー（弱溶剤系）」をご使用ください。

※劣化したプレスセメントがわらの下地調整には「水系ルーフーEX」をご使用ください。

※旧塗膜が活膜の場合は、下塗りは必要ありません。

ノンアスペスト波形スレート

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)										
下塗り	エボックマイルドシーラー 主剤10kg 硬化剤1kg	無希釈 エアレス	ハケ・ローラー	1(～2) ^{※1}	0.10~0.15	73~110 (36~55) ^{※1}	5h以内 (4h以上)	- ^{※1}	5h以上 7日以内	-
上塗り	ナノルーフ10 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	42~50	-	2h以上	-	12h以上

※1 基材表面が著しく劣化している箇所はエボックマイルドシーラーを2回塗りしてください。

※「エボックマイルドシーラー」は、弱溶剤系塗料です。

乾式洋瓦（モニエル瓦・スカンジア瓦）

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 高圧水洗しながらマジクロンやデッキブラシを用いて脆弱な着色スラリー層を除去します。(洗浄機水圧)12MPa(120kgf/cm ²)以上。水洗後の洗浄水は着色する場合があります。直接下水道に流さず回収してください。 <small>詳しくは弊社スラリー強化プライマーⅡカタログの塗装手順をご参照ください。</small>										
下塗り	スラリー強化プライマーⅡ 主剤6kg 硬化剤2kg (希釈水)	75% (6kg) ハケ・ローラー エアレス	1	0.13~0.18	44~62	2h以内	-	8h以上	-	
確認	プライマー乾燥後、ガムテープ等で付着性を必ず確認する。着色スラリー層が付着する場合は、再度素地調整後スラリー強化プライマーⅡを塗装する。									
上塗り	ナノルーフ10 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	42~50	-	2h以上	-	12h以上

※乾式洋瓦の塗り替えは、素地調整に留意すべき点があるため、必ず「スラリー強化プライマーⅡ」もしくは「エボックマイルドシーラー」のカタログをご参照ください。

※下塗りに「エボックマイルドシーラー（弱溶剤系）」も使用可能です。

※スラリー強化プライマーⅡは、夏季可使時間が短くなります。(30°C/1時間 35°C/30分)

アスファルトシングル

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 劣化塗膜、脆弱部分、塵あい、苔、油脂類は高圧洗浄機で除去後、充分に乾燥した清浄な面とする。(含水率は8%以下、pHは10以下)										
下塗り	水系アスファルトシングル用下塗り 15kg	無希釈 エアレス	ハケ・ローラー	1	0.35~0.40	38~43	-	-	6h以上	-
上塗り	ナノルーフ10(艶消) 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.20~0.30	25~38	-	4h以上	-	16h以上

※見かけでは乾いているような場合でも、重なり部分に入った塗料は乾燥しにくいため再度溶出するおそれがあります。規定の塗付量を守り、重なり部に入らないようにしてください。

※アスファルトシングルの上塗りには、必ず、艶消し色をご使用ください。

カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板、金属製役物

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整 さびの発生が進行していたり、塗膜に膨れ、割れ、はがれ等のある場合は、3種ケレンによりさびや死膜を除去する。その後、清掃、水洗、乾燥させてから塗装する。										
下塗り	水系ハイエボンⅢ 主剤9kg 硬化剤6kg (希釈水)	0~3% ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	94~107	4h以内	-	6h以上 7日以内	-	
上塗り	ナノルーフ10 15kg	0~4% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.15	50~63	-	2h以上	-	12h以上

※水系ハイエボンⅢは、可使時間が過ぎても塗料粘度の上昇がほとんどないため使用可否を判断できません。可使時間を過ぎた塗料は使用を避けてください。

●基材劣化が著しい場合の下塗り材

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	
----	------	-----	------	------------	-------------------------------	---------------------------------	----------------	--

住宅屋根用化粧スレート・波形スレート（アスペスト含有）・プレスセメントがわら

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	快適サーモ水系シーラー白 16kg	無希釈	ハケ・ローラー エアレス	1	0.15~0.20	80~107	—	—	2h以上	—
上塗り	ナルーフ15遮熱+ 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.15~0.18	42~50	—	2h以上	—	12h以上

※屋根材劣化が著しい場合は、洗浄を充分に行い、下塗りに「エボックマイルドシーラー（弱溶剤系）」+「快適サーモW中塗りクリーム」をご使用ください。

※劣化したプレスセメントがわらの下地調整には「水系ルーフア-EX」をご使用ください。

ノンアスペスト波形スレート

工程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	エボックマイルドシーラー 主剤10kg 硬化剤1kg	無希釈	ハケ・ローラー エアレス	1 (1~2) ^{※1}	0.10~0.15	73~110 (36~55) ^{※1}	5h以内 (4h以上)	—	5h以上 (7日以内)	—
中塗り	快適サーモW中塗グレー 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.12~0.18	83~125	—	—	2h以上	—
上塗り	ナルーフ15遮熱+ 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.15	50~63	—	2h以上	—	12h以上

※1 基材表面が著しく劣化している箇所はエボックマイルドシーラーを2回塗りしてください。

※「エボックマイルドシーラー」は、弱溶剤系塗料です。

乾式洋瓦（モニエル瓦・スカンジア瓦）

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	スラリー強化プライマーII 主剤6kg 硬化剤2kg (希釈水)	75% (6kg)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.13~0.18	44~62	2h以内	—	8h以上	—
確認	プライマー乾燥後、ガムテープ等で付着性を必ず確認する。着色スラリー層が付着する場合は、再度素地調整後スラリー強化プライマーIIを塗装する。									
中塗り	快適サーモW中塗グレー 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.12~0.18	83~125	—	—	2h以上	—
上塗り	ナルーフ15遮熱+ 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.15	50~63	—	2h以上	—	12h以上

※乾式洋瓦の塗り替えは、素地調整に留意すべき点があるため、必ず「スラリー強化プライマーII」もしくは「エボックマイルドシーラー」のカタログをご参照ください。

※下塗りに「エボックマイルドシーラー（弱溶剤系）」も使用可能です。

※スラリー強化プライマーIIは、夏季可使時間が短くなります。（30°C/1時間 35°C/30分）

アスファルトシングル

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	水系アスファルトシングル用下塗り サーモクリーム-15kg	無希釈	ハケ・ローラー	1	0.35~0.40	38~43	—	—	6h以上 (7日以内)	—
上塗り	ナルーフ15遮熱+（艶消） 15kg	0~5% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.20~0.30	25~38	—	4h以上	—	16h以上

※見かけでは乾いているような場合でも、重なり部分に入った塗料は乾燥しにくいため再度溶出するおそれがあります。規定の塗付量を守り、重なり部に入らないようにしてください。

※アスファルトシングルの上塗りには、必ず、艶消し色をご使用ください。

カラー鋼板、表面未加工のガルバリウム鋼板、金属製役物

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整										
下塗り	水系ハイエボンIII 主剤9kg 硬化剤6kg (希釈水)	0~3%	ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	94~107	4h以内	—	6h以上 (7日以内)	—
中塗り	快適サーモW中塗グレー 15kg	5~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	1	0.12~0.18	83~125	—	—	2h以上	—
上塗り	ナルーフ15遮熱+ 15kg	0~4% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.15	50~63	—	2h以上	—	12h以上

※水系ハイエボンIIIは、可使時間が過ぎても塗料粘度の上昇がほとんどないため使用可否を判断できません。可使時間を過ぎた塗料は使用を避けてください。

●基材劣化が著しい場合の下塗り材

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		

各種付帯部(破風板、樋)

※下塗りは不要です。直接塗装可能です。

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶(セット))	可使時間 (23°C)	塗装間隔(23°C)		
								工程内	工程間	最終養生
上塗り	NADポリマSi 15kg	5~10% (塗料用シンナーA)	ハケ・ローラー	1	0.15~0.20	75~100	-	-	-	24h以上

※NADポリマSiは、弱溶剤系塗料です。

< NADポリマSiの塗装仕様の注意点 >

- ①塗付量に希釈剤は含まれておりません。塗付量は条件により増減します。
- ②塗料用シンナーAの種類によっては適合しないものもあります。その場合、当社の塗料用シンナーAをご使用ください。RMシンナーもご使用可能です。
- ③高温時で乾燥が早すぎる場合は、RMシンナーSまたはRMシンナーSSをご使用ください。
- ④ローラー塗りの場合は、毛丈 20mm 前後のローラーをご使用ください。